NGV
天然ガス自動車
Vol.103

NGV TODAY

NGV:Natural Gas Vehicle

2015年12月

大阪ガス株式会社 天然ガス自動車推進部発行

TOPICS 1

© 2013 ISUZU MOTORS LIMITED

いすゞ自動車が東京モーターショー2015に大型ＣＮＧトラックを出展

東京モーターショー2015（開催日10月31日～11月8日　東京ビッグサイト）において、いすゞ自動車は参考出品として、大型ＣＮＧトラックの新型『ギガCNG-MPI』を展示しました。今回の展示はCNGトラックの特徴である「CNG容器」「CNGエンジン」を強調するようにスケルトンでの展示となっていました。CNGトラックはCO_2排出量が少なく、環境に優しいというメリットがありますが、ディーゼル車に比べ一充填あたりの走行距離が短いデメリットがありました。今回の新型ギガは燃料タンクの抜本的なレイアウト変更を行い、ディーゼルトラックと同様に実用的な走行距離を確保しています。

今後、新型ギガ販売に伴う大型CNGトラックの普及拡大が期待されます。

スケルトンで展示された大型CNGトラック

CNGエンジン

TOPICS 2

Ritsumeikan 国際フォーラム

2015年9月4日（金）13：00より**「日本の生き残りをかけた次世代自動車普及戦略と世界の動向」**と題した立命館国際フォーラムが開催された。司会に環境ジャーナリストの村田佳壽子氏を迎え、村田氏による「ヨーロッパ最新情報」、海外からの来賓として、イタリア天然ガス自動車協会長のマリアローザ・バローニ氏、シェル・イースタン・ペトロニウム 東部担当事業開発ディレクター ジェーン・カーランド氏、エネルギー政策企画室ディレクター トラワス・スータブ氏が天然ガス自動車の普及戦略や輸送用燃料としての天然ガス、環境保全への取組などを報告した。

来賓挨拶　国土交通副大臣　北川 イッセイ 氏

日本では天然ガス自動車(NGV)の割合が少なく、もっと普及させていくことが大切です。そのために重要なのが産官学の連携をはかることで、本フォーラムをきつかけにNGVの普及につながることを願っています。

世界の取り組みについて

「ヨーロッパ最新情報 ～フランスとイタリアを取材して」

明治大学法科大学院環境法センター客員研究員・環境ジャーナリスト　村田 佳壽子 氏

今年7月に欧州8都市で、天然ガス自動車が輸送手段の主役として活躍する実態を取材するとともに、その普及戦略を推進する担当者にインタビューしました。パリでは浸室効果ガスを削減し、NOxやPMから市民の健康を守るために、2020年までに乗用車を含むディーゼル自動車の走行を全面禁止する施策について副市長にうかがいました。イタリアのロンバルディア州では天然ガス自動車を優遇する法案について取材し、すでに公共バスの4分の3に導入されている現状を見てきました。ヨーロッパでは天然ガス自動車が次世代自動車の主役として市民生活を支えており、普及のための法整備や優遇措置が講じられています。そしてその流れは既に、アメリカやアジアにも拡大しつつありますが、翻って日本は世界各国での普及台数2300万台に対してわずか４万台。私たちは、3.11の教訓を生かし物流・輸送部門の国土強靭化を図るとともに、地球温暖化に対して有効で、すぐにできる対策を今、真剣に考え、実行に移さなければなりません。環境・健康・経済と供給安定性を考える時、天然ガスこそ未来の懸け橋となるエネルギーといえるでしょう。私たちはエネルギーを選ぶ自由と将来への責任があるのです。

イタリアから「ヨーロッパ最先端・イタリアにおける天然ガス自動車普及への取り組み」

イタリア天然ガス自動車協会長　**マリアローザ・バローニ 氏**

欧州では2020年までに輸送用燃料の20%を天然ガスに転換するというEUの政策の導入により各国で急速にNGVの普及が加速しています。イタリアにおけるNGVの普及台数は100万台を突破しました。フィアット社は12車種のNGVを発売しています。ミラノ市内のカーシェアリングはEVではなくNGVです。NGV優遇政策が施行され、北イタリアの都市では、バスの79%が天然ガス化されており、デイーゼル車両は消えつつあります。

オランダから「輸送用燃料の天然ガス化戦略」

シェル・イースタン・ペトロニウム　東部担当事業開発ディレクター　**ジェーン・カーランド 氏**

LNGは高出力の大型トラックや船舶、列車などの燃料に適しており、軽油の代替として有望です。コスト競争力があり環境にもやさしいため、2025年までに輸送用燃料の10%を代替することになると考えられています。

タイから「タイ政府の天然ガス自動車普及戦略」

タイ エネルギー省　エネルギー政策企画室ディレクター　**トラワス・スータブ 氏**

タイでは、NGVの普及を国策によって先導しています。バンコク市内を走るタクシー、ツクツク三輪車は、NGVへの義務化を推進しています。「CO_2削減PMゼロ・NOx低減」が図れる最も健康、環境にやさしい実用的車両だからです。また大型トラツクを含め、約50万台のNGVが走行しています。普及のための様々な助成制度も設けています。

総括　日本の生き残りをかけた次世代自動車普及戦略の方向性

早稲田大学マーケティング・コミュニケーション研究所長／早稲田大学理事・商学部教授　**恩蔵 直人 氏**

2012年から欧米やアジアのNGV普及事例を研究してきましたが、①行政の強いリーダーシップ、②効果的なインセンティブ・プログラム、③荷主や自動車メーカーの積極的な参加、④住民の健康意識と世論など、重要なポイントを海外に学びながら、我が国でも行政・企業・住民が協力して導入を促進すべきだと思います。

挨拶

一般社団法人日本ガス協会長　**尾崎 裕 氏**

都市ガス事業者はクリーンエネルギーである天然ガスを常に経済的な料金で安定供給できるよう努力していますが、天然ガストラックの普及促進には、運送事業者、荷主、スタンド事業者、自動車メーカーの皆さまの相互連携と補助政策や規制緩和など行政の支援が必要です。関係者のご協力をお願いいたします。

学校法人立命館総長／立命館大学長　**吉田 美喜夫 氏**

昨今、グローバル化の重要性が言われていますが、本日のフォーラムで、世界でどのような変化が起こっているかを学ばなければならないと強く感じました。NGVが普及するには、テクノロジーマネジメントが重要だと思います。

TOPICS 3

大型CNGトラックを対象とした補助事業が概算要求されました

先進環境対応トラック・バス導入加速事業
（環境省主管　国土交通省・経済産業省連携事業）

背景・目的

- 運輸部門CO_2排出量の3割を占める貨物車・バス由来CO_2の削減のため、将来的な温暖化対策目標の達成に不可欠となる環境対応大型車の大量普及が必要。
- トラック・バスの各クラスにおいて最も燃費性能のよい先進環境対応車の普及初期の導入加速を支援。

補助対象　トラック・バス所有事業者（営業用バス、営業用中型・小型トラックを除く）

実施期間　平成28年度から3年間

補助額　標準的燃費水準の車両との差額の一定率
（ハイブリッド車・天然ガス車：1/2　燃料電池車・電気自動車：1/3）

平成28年度要求額 1,000百万円（新規）

TOPICS 4

大型CNGトラック向け相互利用充填カード運用開始

大阪ガス・東京ガス・東邦ガスの3社は、1枚のカードで3社が指定するスタンドで利用可能な「大型CNGトラック相互利用充填カード」の運用を開始しました。
ぜひご利用ください。

大阪ガス発行カード

東京ガス発行カード

東邦ガス発行カード

大阪ガス
大阪ガス株式会社 天然ガス自動車推進部
〒541-0045 大阪市中央区道修町３丁目５番11号
☎ 06-6205-4724 ／ FAX 06-6226-0246
http://ene.osakagas.co.jp/product/ngv/index.html

この印刷物は再生紙を使用しています